



Vol. 158



R1.5.1
なかよし保育園
子育て支援センター
事業推進委員会
Tel 086-253-0249
ホームページ
http://www.kids-nakayoshi.jp/nakayoshi/

おはじめ会に参加しました
始めに園長先生の「な・か・よ・し」についての話を聞いたり、手遊びをしたり、パネルシアターを見ながらみんなで歌を唄いました。
今年もたくさんあそびましょうね。

「アロマテラピー」をしました。
好きな香りを選び手のマッサージをしてもらいました。お母さん達がとてもリフレッシュされました。



サロン

月～金曜日の 10:00～11:30 12:30～16:00 の好きな時間に来て子育て支援センターの部屋や、園庭で遊んでいただけます。
水分補給用のお茶を持って来て下さい♪

ランチタイム

月～金曜日の 11:30～12:30
お母さんが作った弁当を友だちやお母さんと一緒に食べましょう。

*オープンスペースについて (毎週火曜日)

みんなで遊んだり、親子で玩具や戸外などで遊びましょう。
午前中の時間に絵本の読み聞かせやペープサート劇などの出し物を行います。参加してみてくださいね。



「子どもの集い」をしました
多くの親子が集まりお家の人と一緒にふれあい遊びやトンネル、玉入れ、プレゼント取り等を行いました。

Calendar table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金) and rows for dates (6, 7, 8, 9, 10, 13, 14, 15, 16, 17, 20, 21, 22, 23, 24, 27, 28, 29, 30, 31). Activities include Salon, Open Space, and Aromatherapy.



予定の詳細について

ふれあい遊び

日時: 5月13日(月) 講師: 西崎先生
10時30分～11時30分
(時間厳守でお越し下さい)

場所: なかよし保育園 子育て支援センター
※すでに予約でいっぱいになっています。申し訳ありません。予約されている方は、時間厳守でお集まり下さい

赤ちゃんクラブ

日時: 5月15日(水) 講師: 小野保健師
講師: 小野愛育委員
10時00分～11時30分
(時間厳守でお越し下さい)

場所: なかよし保育園
子育て支援センター

対象: 0歳児

定員: 20名

※一か月前より開園時間内で予約が可能です。保健師さんからの話もあります。同じくらいの赤ちゃんが集まります。悩みを共有しましょう。

交通安全指導

日時: 5月23日(木) 講師: 西警察職員

参加自由・サロンは開いています。

♪6月の予定♪

◎6月8日(土) 講演会 HaHaNa ハーモニカプレーヤー
11時～12時 保育園の保護者と一緒に参加します。
(駐車場がありませんので家用車以外でお越し下さい)

◎6月24日(月) リトミック 10時～11時30分

対象: 1歳半～2歳

※変更のある場合はホームページで確認をお願いします。

※全て1ヶ月前より予約が可能です。支援センターの来園時や、センターの開園時間内に予約をして下さい。また、定員になり次第締め切りの講座もありますので、ご了承ください。



子育てををするお母さんに寄り添った支援センターとして



今年も園庭を元気に泳ぐこいのぼりとともに、子どもたちの元気な声が園庭に響いています。新年度が始まり、新しく保育園に入園した子ども達も、泣き顔から笑顔に変わってくるようになりました。

そして元号も「平成」から「令和」にかわり、時代も少しずつ変わっているように感じます。しかし、そのような時代の流れの中でも「子育て」にはあまり変化はないようです。というか、あまり変化がないことを期待したいと思っています。もちろん、お母さんたちを取り巻く環境は大きく変化してきています。核家族はもちろん、子育ての事について聞きたくても聞ける人が近くにいない・色々な情報をインターネットやSNSなどで得ることはできても、どの情報を頼りにしていいのかわからない・育児書を買ってみたいけれど本に書いてある通りに自分の子どもは育っていない…などなどお母さんを悩ませることはたくさんあるようです。

そんな時こそ、支援センターに遊びに来て、困ったことや疑問に思ったことなどを専任の保育士に聞いたり、遊びに来ているお母さんたちと話題を共有して悩みをを解決したりして欲しいと思います。時代が変化しても、お母さんたちの悩みは、「なかなか寝てくれない」「歩行開始遅くて心配」「言葉が遅いように感じる」など 30 年前に子育てをした私自身も思ったようなことが多いように思います。我が子を思う気持ちは、いつの時代も同じです。初めて笑った、初めて寝返りをした、初めて歩いた…などその時その時の成長と一緒に喜んだり、悩みを一緒に考えたり…そんな子育て真っ最中の人たちに寄り添い、成長を共に喜べる存在の支援センターとして今年度も過ごしていきたいと思っています。

なかよし保育園 園長 山根 和枝



子育て支援センターで感心したこと

お母さんの対応について 3歳の女兒 2人目が生まれて自分はお姉さんになった時妹のお世話が良くできていましたが次第に妹とも大きくなりお姉さんの物を取ったりすると自分が眠くなるのとイライラするのか、顔つきも変わり妹を突き飛ばしてしまいました。

お母さんは「こんなことはよくあるんです」と言いながらお姉さんの方をそっと他のお母さんに聞こえないところに行き「どうしたの」と理由を聞いてから「わかったよ、でも突き飛ばすのはよくないね、ごめんなさいが言えるかな」と言われていました。その後お姉さんは最初小さな声「ごめんなさい」と妹に言っていました。

妹さんは全く動じませんでしたが、そのお母さんの対応が子どもさんの行動や心の動きに共感することができているなと思いました。また子どもは大人の姿を見て育つんだなと感心しました。小さい子どもでもプライドをもって周りに人に聞こえないように言い「ごめんなさいが言えた時、眠かったんだね、お家に帰って寝ようね」と声かけをしゆっくりと帰っていきました。つい怒ってしまうことがあると思いますが我が子の人権を大事にしているなと感じました。

